

作業手順（作業名）	危険性又は有害性と発生のおそれのある災害
中子抜型	<p>中子鋳型を吊ったまま土間側につき物を抜いたため、つき物が抜ける際支えきれずに足に当たり足を負傷する。</p> <p>ネジボルトを緩める時、スパナが模型と干渉したため、スパナと模型に手をはさまれ手を負傷する。</p>
吊り環セット	<p>吊り環を繰り返し使用する中子鋳型を吊っている時、材質が脆くなった吊り環が折れ足に当たり足を負傷する。</p>
模型の組み立て	<p>ベニヤ材の模型のベニヤ材が剥がれた部分があったため、手で砂を落とす時棘が刺さる。</p> <p>エヤー吹かしにより模型に付いた砂を飛ばしていたところ、飛ばした砂が目に入り目を負傷する。</p> <p>エヤー吹かしにより舞った粉じんを吸ってけい肺になる。</p>
模型の保管	<p>クレーンで吊った模型が高く積み上げた模型に接触したため、落下した模型が体に当り負傷する。</p>
金杵セット	<p>クレーンで吊った金杵が床定盤に近づいた時、カイモノ調整するカイモノ調整時金杵とカイモノに手をはさまれ手を負傷する。</p>
中型反転作業	<p>中型反転作業中、模型が抜けて落下したため、足に当り足を負傷する。</p>
中子鋳型の保管	<p>安定の悪い中子が保管中に倒れたため、中子鋳型が体に当り体を負傷する。</p>
中型抜型	<p>中型抜型時、模型が斜めに抜けたため、吊っていたワイヤーが外れて体に当り負傷する。</p>
硬化剤の入れ替え	<p>硬化剤の入れ替え時、手に付いた硬化剤が炎症をおこす。</p>
主型造型	<p>模型と金杵の間が狭いため、足を踏み外し手模型と金杵の間に転落し負傷する。</p> <p>砂混練ミキサートのトラフと造型物との隙間が少ないため、トラフに接触し転倒して負傷する。</p> <p>模型と金杵の間に入り込んで造型中、混練砂ガスを吸って中毒になる。</p> <p>クレーンで吊った砂バックで造型中、砂バックに接触し転倒して負傷する。</p> <p>造型中にスリーブが移動したため、修正する砂を掘る作業をしていたところ、はめていた手袋に砂が入ってかぶれる。</p> <p>造型中砂投入用シュートが抜け落ちたため、体に当り体を負傷する。</p> <p>混練初期の混練砂を造型中の金杵の中にスコップですくって入れていたところ、急で不安定な姿勢を続けていたため、腰を痛める。</p>
上型造型	<p>上型の棧と棧の間に隙間があるため、足を突っ込んで足を負傷する。</p>
トラフの掃除	<p>トラフ内に舞っている砂が目に入って目を負傷する。</p> <p>掃除用タガネが抜けたため、タガネが体に当り体を負傷する。</p>
アルコール塗型塗布	<p>作業中に着火したアルコールに驚き、持っていた手勺の中のアルコールをからだにこぼしたため、そのアルコールに着火して火傷する。</p> <p>掛堰塗型後、着火したアルコールが爆発的に燃焼して火傷する。</p> <p>大型中子鋳型への作業を2人で行っていたところ、1人が着火し反対側の人は未だ塗型作業していたため、着火した側の火が反対側に伝わり反対側の人が火傷する。</p> <p>塗型塗布時、有機溶剤を吸って中毒になる。</p>